

自分スタイルの確立！ 通信制

可能性への挑戦！ 全日制

2025.10.16

学び舎に刻む、未来へのメッセージ

新垂れ幕スローガン決定！採用された関君にインタビュー



この度、生徒から募集していた本校の新しい垂れ幕メッセージが、3年生の関君が考案した「**敬愛の学び舎、夢を育む**」に決定しました。

数多くの応募の中から選ばれたこのメッセージについて、制作者である関君に話を聞きました。（右は似顔絵です。）

ふと、心に浮かんた言葉

新しいメッセージがどのようにして生まれたのかを尋ねると、関君は少し照れながら「理由なく、パッと出てきました」と答えてくれました。しかし、その言葉の背景には、3年間の学校生活で彼が大切にしてきた思いがありました。「1年生の時から『敬天愛人』という言葉がすごく心に響いていました」と語る関君。

この言葉は、彼の学校生活の支えとなり、3年間自分を励まし続けてくれた大切な言葉だと話します。日々の学びや経験を通して、自然と育まれてきた学校への思いが、「敬愛の学び舎、夢を育む」というフレーズに繋がったのでしょう。

1年間の掲示に「嬉しいです」

自身の名前と共に、このメッセージが1年間掲げられることについて感想を求めると、「嬉しいです」と素直な喜びを語ってくれました。この垂れ幕は、彼の学校生活の証として、そして在校生の学びのシンボルとして、校舎の壁を飾ることになります。

将来の夢と後輩へのエール

「人の役に立つ場所で働くことが夢です」と、自身の将来について語ってくれた関君。彼の夢を育んだこの学び舎で、今度は彼の言葉が後輩たちの夢を育てていくことでしょう。

後輩たちには、「『敬天愛人』という名を一生忘れないで、学び続けてほしいです」と力強いメッセージを送ってくれました。

また、卒業を間近に控えた自身への戒めも込めて、「スマートフォンやゲームをする時間があったら、勉強してください」と、真摯に語る姿が印象的でした。関君の思いが込められた新しい垂れ幕が、本校の新たな顔として、生徒一人ひとりの夢を応援し続けてくれることを期待しています。

※ 右はイメージです。11月初旬には、本物が掲げられる予定です。



AIと共に創る新しい学び

「第2回チャレンジ!THE 授業 Week×2」事後報告

10月に実施した「第2回チャレンジ!THE 授業 Week×2」は、多くの教員が**AIを活用した授業に挑戦**し、これからの教育の可能性を探る貴重な機会となりました。国語、地歴、数学、理科、英語、情報など、多岐にわたる教科でAIツール「Gemini」などが活用され、**生徒の学習意欲を最大限に引き出す、創造性あふれる授業が展開**されました。

国語の授業では、AIとの対話を通して物語の新たな解釈を探究したり、数学では複雑な問題をAIと協働して解決したりと、これまでになかった学びの形が生まれました。英語では、AIを相手にスピーキング練習を重ねる生徒の姿が見られ、情報や地歴公民では、AIを用いてプレゼンテーション資料を作成したり、画像生成AIで歴史的場面を再現したりと、生徒たちはAIをまるで文房具のように自在に使いこなし、主体的に学習に取り組んでいました。

教員への事後アンケートでは、ほとんどの授業で「想定通りに活用できた」という肯定的な回答が得られ、AIの活用が生徒の深い学びに繋がったという手応えを感じています。この結果は、生徒たちがAIという新しいツールをスムーズに受け入れ、自らの学習を豊かにするために活用できる能力を持っていることを示しています。

その一方で、AIへの指示（プロンプト）の精度や、生成された情報の真偽を確かめる「ファクトチェック」の重要性、そして教員自身のAI活用スキルの継続的な向上が、今後の課題として改めて浮き彫りになりました。今回の実践で得られた成果と課題を糧に、**本校はこれから生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出すため、AIと共に新しい学びの形を創造してまいります。**

【お知らせ】

本校では高校生や中学生が学習活動の中でAIを活用するためのヒントやプロンプト例を提供する「**生成AIを積極的に活用しよう!**」というサイトを公開しています。（下図）

本校Webサイトの「ICT教育の推進 → 生成AIを活用しよう」からリンクしていますので、よろしかったら御利用ください。（下のQRコードからもリンクしています。）



生成AIを積極的に活用しよう!

こちらのサイトに掲載している情報は、全て生成AIの**Gemini**と相談しながら作成したものです。したがって、プロンプトの例もGoogleのGeminiやNotebookLMの利用を想定しています。また、プロンプトの実行例も紹介していますが、内容の正確さ、正しさについては検証していませんので、御注意ください。

お気づきの点等ありましたら、下のフォームからお寄せいただけますと幸いです。

(生徒向け) 生成AI活用のガイドライン

(教員向け) 生成AI活用ガイド

Geminiを活用しよう!

Challenge AI

